

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35°27'43"		
				経度	140°01'08"		
久保田行基谷橋 (フリガナ)クボタギョウギヤバシ		久保田1号線	袖ヶ浦市久保田3364				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
袖ヶ浦市	2017.1.30	河川(笠上川)	有	一般道		なし	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (~)	変状の種類 (以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	鉄筋露出	写真番号1・2、主桁01			
	横桁					
	床版					
下部構造		鉄筋露出	写真番号3、豎壁01			
支承部						
その他						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 ~)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等) カルバート頂版に著しい鉄筋露出が見られる。早期に措置を講ずる必要がある。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)



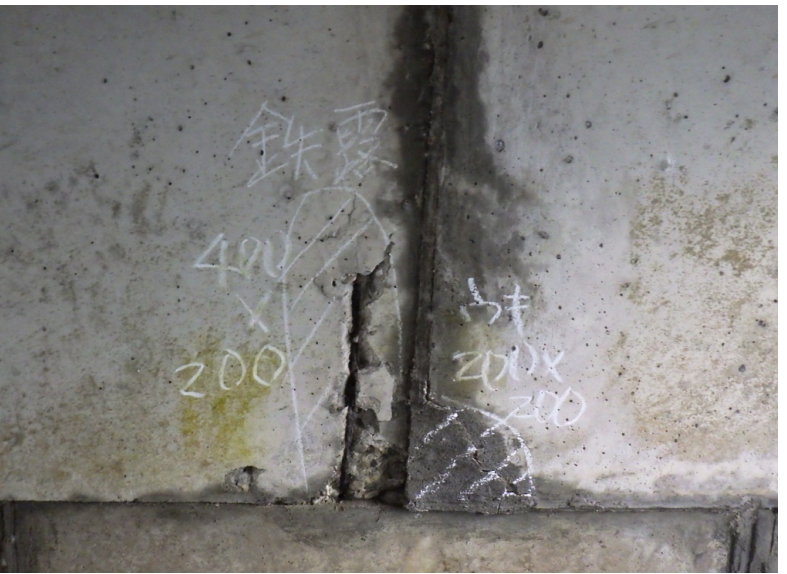
全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	
不明	4.3m	11.0m	
<p>起点側</p>			<p>終点側</p>

架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

部材単位の判定区分が、又は の場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: 】	上部構造(主桁)【判定区分: 】
<p>写真番号1</p>  <p>カルバート頂版にうき・遊離石灰が見られる。</p>	<p>写真番号2</p>  <p>カルバート頂版に著しい鉄筋露出が見られる。</p>
下部構造【判定区分: 】	【判定区分: 】
<p>写真番号3</p>  <p>カルバート側壁に鉄筋露出・うきが見られる。</p>	